



弘前城(青森県弘前市)

海、川、湖、そしてお濠 ——
 水の風景がひろがる街、元気があふれる街。

舞の海 秀平
まいのうみ しゅうへい
 スポーツキャスター



1968年生まれ。日本大学経済学部卒業後、大学卒業後は山形県の高次教師に内定していたが、夢であった相撲取りへの道をかなえるため、1990年5月、大相撲出羽海部屋に入門。同月、初土俵(幕下付出し)を踏む。1999年11月の引退までに、技能賞を5回受賞するなど活躍。現在、NHK大相撲解説者をはじめ、旅番組のリポーターをつとめる等、幅広く活躍中。

私が生まれ育ったのは青森県の鯀ヶ沢です。小さな街ですが、なによりも海があり川があり、そして遠くに岩木山も望めるいわゆる風光明媚な街です。私にとってもかけがえのないふるさとなのですが、自然があり余っていたせいか私はいつも都市に憧れていました。しかしその憧れの東京でも一般にいい街といわれている世田谷や吉祥寺といった、いわゆる山の手には魅力を感じず、相撲という世界にいたこともあって、川の手といわれる隅田川沿いに好んで住んだり、仕事場を持つたりしています。身体が本能的に水辺を求めるからではないかと思えますね

全国の街を訪ねて紹介する仕事もさせていただいていますが、いい街を挙げるとすれば水辺が美しく、どこか元気があふれている街でしょうか。

ひとつはふるさとに近い城下町弘前です。お濠の水に映える春の桜はまさに豪華絢爛で、さすが日本一の桜といわれる風景ですが、冬もしんしんと降る雪がお濠の水に吸い込まれる情趣豊かな情景が見られます。このお濠のそばに住みたいと思ったこともあります。

滋賀県の大津も好きな街です。のんびり散歩や

ジョギングができる、のびやかな湖畔の風景、その背後に都市が迫っていて、自然と都市の双方が楽しめる、暮らしやすい街ではないでしょうか。

もうひとつは福岡の大濠公園のあたりです。ここは商人町の博多と違って、黒田藩の城下町、大都市のほぼ中心部に歴史を偲ばせるお濠や、中国の西湖を模してつくられた広大な湖の水面がひろがっている魅力的な都市風景です。これらの街に共通することは水辺にいつも心地よい風が吹いていることで、これも水の効用でしょう。

どの街にも共通する特色はおいしい食べ物で、それぞれ日本海や玄界灘で穫れた鮮度のいい魚を味わうことができますし、琵琶湖の鮎寿司は、ほかにはないまさに地域の自然が生み出す名産です。これも水が育むすてきな贈り物かも知れません。

東京の隅田川界隈は今後どうなっていくのか。どうも東京の賑わいは都心から西へ西へと移っていくようで心配ですが、今度できるテレビ塔スカイツリーは、東の起爆剤になりそうですね。隅田川の水辺の街が見直され、下町らしいまちなみの魅力が甦り、元気があふれる街になるといいなと期待しています。

(談)



大濠公園(福岡県福岡市)

絵: 平野 敬則